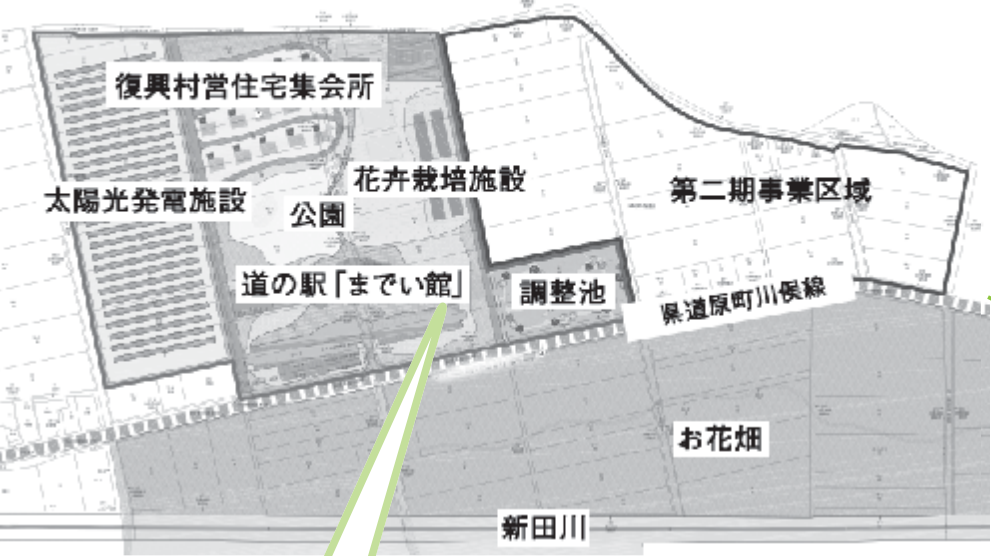


村内深谷拠点の整備

復興計画案の中に示された村内拠点の整備案です。「ネットワーク型の新しいむらづくり」を推進する施設となります。



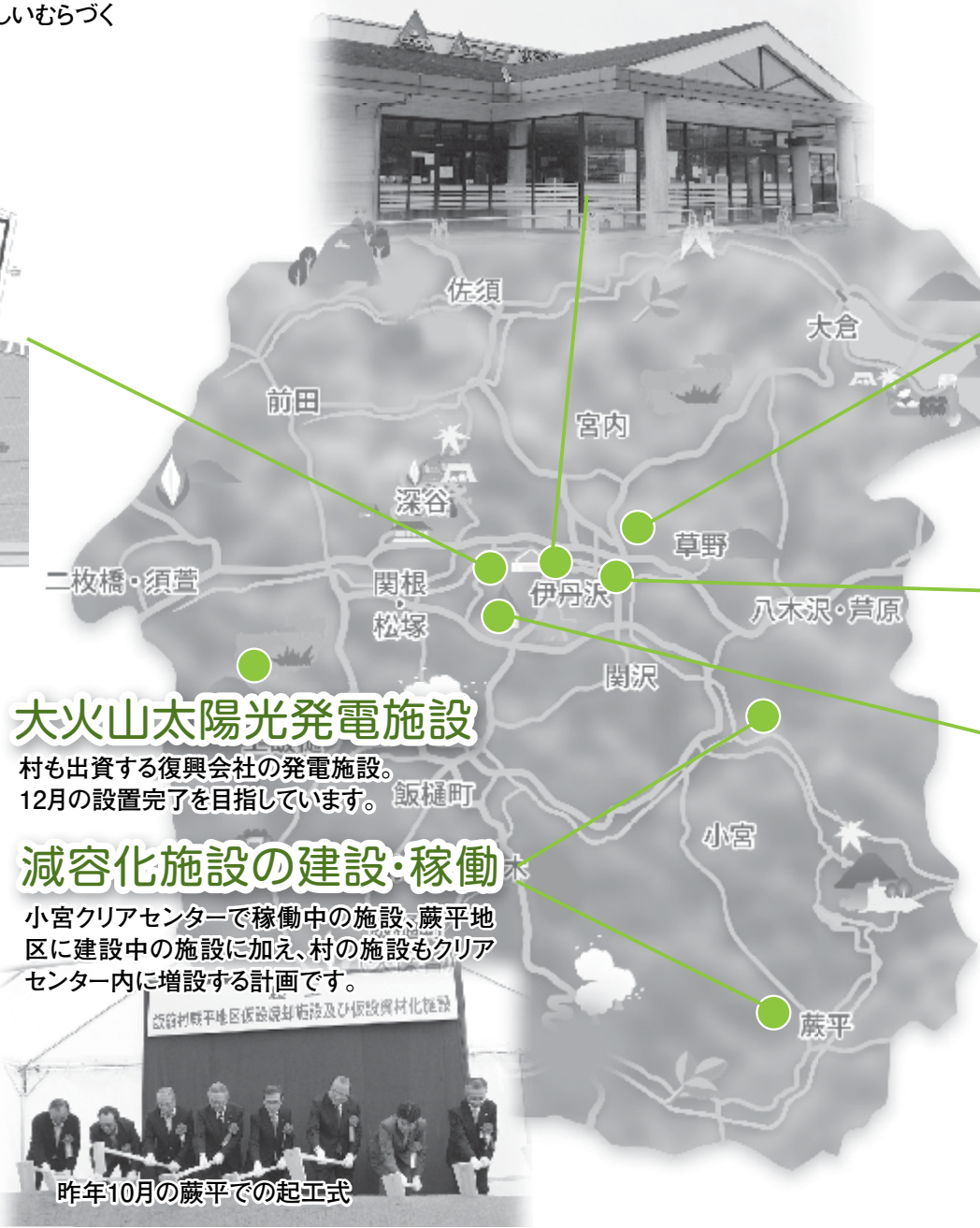
道の駅「までい館」の建設

村内外の人が集いにぎわう交流施設として村内拠点に設けられる道の駅「までい館」。情報発信の役割も担います。



商業施設等の誘致

既存施設を、コンビニエンスストアなどの商業施設に活用していく予定です。



大火山太陽光発電施設

村も出資する復興会社の発電施設。12月の設置完了を目指しています。飯樋町

減容化施設の建設・稼働

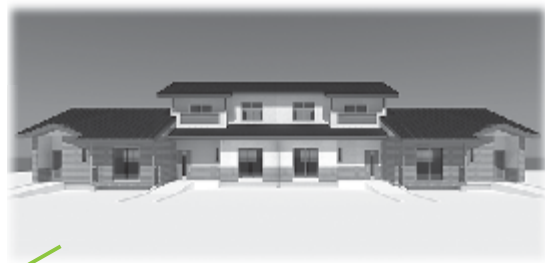
小宮クリアセンターで稼働中の施設、蕨平地区に建設中の施設に加え、村の施設もクリアセンター内に増設する計画です。



昨年10月の蕨平での起正式

大谷地住宅の建て替え工事

村営の大谷地住宅は、今年度に8戸を建設。次年度以降に集会所も建設する予定です。



公民館の建て替え工事

ステージ付きの多目的ホールや、研修室、キッチンスタジオ、和室などを備えた公民館は、今年度中の完成を目指します。



役場業務本庁移行の検討

新設の土木係を加え2課4係と窓口が業務を行う本庁。さらに役場機能を戻す時期が検討されます。



副村長も火・木曜日に本庁勤務しています。

加速する復興事業

今年度は村内でも多くの事業が進められます。通行車両の増加なども見込まれますが、村民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

新しい村づくりに向けて

村内に通勤する皆さんに、復旧・復興への思いをお聞きました



●南相馬消防署飯館分署長
須田幸正さん
(小宮)

飯館分署の建て替えなど、新しい建物が建つという目標があることで、復興のはずみに感じます。村に戻る人の頼りになるよう(救急や消防の)役割を担って、村民に寄り添いながら防火・防災に努めています。



●飯館村振興公社
中川義美さん
(宮内)

除染に関わっているから復旧の進みは感じるが、山積み土のう袋は異様な光景だ。帰村しても山菜採りや魚釣りはできないし、避難先においても経済的に大変。食べて、笑って生きていければいいのだが。



●いいいて全村見守り隊
渡邊たつよさん
(前田・八和木)

見守り隊をしていて、一時帰宅する人がだんだん少なくなっていると感じます。帰村に向け見通しが持てるようなスケジュールを示してほしい。家族がバラバラに生活することが一番良くないと感じています。



●北原商店
北原文恵さん
(草野)

今立ち寄るのは、村の人より除染作業の車が多いです。公民館などの新しい建物ができれば、もっと村の人の顔を見ることが多くなるのかなと期待しています。村の人の顔を見るとホッとしますからね。